

新型コロナウイルスの感染者急増により、2021 年 1 月 7 日、首都圏には再び緊急事態宣言が出されました。学会や研究会もめっきり減ってしまい、友人と飲みに行ったり、他の施設の先生方と対面で会って話をする機会もなく淋しい限りです。この『日本内視鏡外科学会雑誌』の編集委員会でも毎回委員の先生方と議論をすることで他の診療科の先生から幅広い分野の知識を得ることができましたが、昨年は完全リモートになってしまったため、なかなか皆で顔を合わせて議論するということが難しくなっていました。日本内視鏡外科学会をご存知の通り、消化器外科、呼吸器外科、泌尿器科、婦人科、整形外科など多くの診療科が参加する学会です。そのため本学会誌には普段は滅多に見ることのない疾患や手術術式などの論文が多く投稿されます。2 か月に一度行われる編集会議では、そのような論文を読んで専門の先生の意見を伺う機会も多く、私自身も大変勉強になりました。ただ昨年は対面形式で編集会議が行われたのは 2 月 17 日のみでした。ちょうど国内で感染者が増えてきたころです。その後はすべて完全リモートで行われたのですが、リモートだどうしても発言のタイミングを掴めなかったり、躊躇しがちになってしまい、「まあいいか」と流してしまうこともあります。やはり対面で顔を見ながら話をするのはコミュニケーションの基本であり、いかに技術が進歩してリモートで会議ができるようになって、お互い膝を突き合わせて議論をするというのは大事なんだなとつくづく感じます。

本学会の編集委員は 5 年間務めさせていただきましたが、この編集後記をもって卒業させていただくことになりました。最後に編集後記を担当させていただくことになったので、これまでお世話になった多くの先生がたや事務局の皆様がこの場を借りてお礼を申し上げたいと思います。また、医学書院の担当の方々にも大変お世話になりました。皆様に厚くお礼申し上げます。最後に直接お会いしてお礼を申し上げることができなかったのが心残りですが、これからも色々とお世話になることも多いかと思うので、その際にはよろしく願いいたします。これからも多くの質の高い論文が投稿され、本誌がどんどん厚く(熱く?)なることを祈念して筆を置きたいと思います。

(内藤 剛)

日本内視鏡外科学会雑誌

(第 26 巻 第 2 号) 2021 年 3 月 15 日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

(1 部) 価格: 3,080 円 (本体 2,800 円 + 税 10%)

2021 年 年間購読料: 18,018 円 (税込) * 学会員は学会ホームページから閲覧できます。

編集・発行: 日本内視鏡外科学会 (代表: 坂井義治)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 日本コンベンションサービス株式会社内

☎ 03-3503-5917 Fax 03-3508-1257 E-mail: info-jses @ convention.co.jp (担当: 池田, 平澤, 渡部)

<http://www.jses.or.jp>

発売: (株)医学書院 (代表: 金原 俊) (本誌担当: 水野, 安部)

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 / E-mail: jses @ igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659 (Fax 03-3815-7804)

電子出版コード 260F2600026002000000

- ・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は日本内視鏡外科学会が保有します。
- ・本誌を無断で複製する行為は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・JCOPY (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物) 本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

●原著

Natural orifice specimen extraction を用いた腹腔鏡下大腸癌手術における完全体内吻合の

技術的および腫瘍学的な安全性の評価西村 淳・他 厚生連長岡中央総合病院消化器病センター外科

●症例報告

腹腔鏡下に肝鎌状間膜を用いて閉鎖した心嚢内横隔膜ヘルニアの

1 例部 由貴・他 大分岡病院消化器センター外科

腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を行った interparietal hernia の 1 例山本洋太・他 大宮メディカルセンター外科
 腹臥位 CT で術前診断し TAPP 法を施行した interparietal hernia の

2 例村尾直樹・他 国家公務員共済組合連合会呉共済病院外科

成人肥厚性幽門狭窄症に対し腹腔鏡下幽門側胃切除術を施行した 1 例山崎伸明・他 加古川中央市民病院外科
 腹腔鏡下に修復し得た胸部大動脈解離術後に生じた横隔膜ヘルニアの

1 例穂坂美樹・他 相模原協同病院消化器病センター外科
 食道静脈瘤を伴った食道胃接合部癌に対して腹腔鏡下噴門側胃切除術を行った

1 例庾 賢・他 ベルランド総合病院外科
 ビニール手袋異食に対し胃内手術が有用であった 1 例河瀬 信・他 倉敷中央病院外科
 潰瘍形成を繰り返し出血性ショックに至った胃異所性腺を CLEAN-NET によって切除した

1 例尾花優一・他 メディカルトピア草加病院外科

●骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術後に内ヘルニアを発症した

1 例唐口望実・他 JA 広島厚生連吉田総合病院外科

●手術手技

横行結腸癌に対する尾側アプローチによる腹腔鏡下 complete mesocolic excision

.....横田 満・他 倉敷中央病院外科

●私の工夫

腹腔鏡下胃全摘術における食道空腸吻合時の食道粘膜 - 筋層固定の工夫石橋雄次・他 東京都立多摩総合病院外科
 誌面の都合により変更がある場合があります。あらかじめご諒承ください。